

先日、お伝えしていました不登校対策実践事業の10月に行った「学校風土アンケート」について光洋中学校区エリア4校の結果がそろいましたのでお知らせいたします。次回のアンケートにつきましては2月に実施いたします。引き続き、2項目を意識した教育活動の展開をよろしくお願いいたします。

○ 学校の授業で活躍する機会がある。

	5月		10月
光洋中学校	57.8	⇒	53.1
大成小学校	81.7	⇒	81.6
糸井小学校	74.6	⇒	70.7
西小学校	73.0	⇒	53.1

肯定的な回答（よく当てはまる・どちらかといえば当てはまる）

○ 学校で何か決めたり、選んだりするとき、意見を言う機会がある

	5月		10月
光洋中学校	81.0	⇒	74.9
大成小学校	77.8	⇒	81.6
糸井小学校	86.7	⇒	94.7
西小学校	82.0	⇒	74.9

肯定的な回答（よく当てはまる・どちらかといえば当てはまる）



【光洋中学校区学校運営協議会主催】

令和7年度 教育講演会のご案内

テーマ

こどもは、どうして「わかってる」って言うの？

講師

北海道教育委員会・江別市教育委員会
スクールソーシャルワーカー

田村 千波 様

とき

令和8年1月19日(月) 16:45~18:15

ところ

苫小牧市立光洋中学校 体育館



略歴の紹介

田村 千波 (たむら ちなみ)

北海道教育委員会チーフスクールソーシャルワーカー (SSW)

社会福祉士 (国家資格)・精神保健福祉士 (国家資格)・認定心理士
札幌市教育委員会の学びのサポーター、放課後等児童ディサービス指導員、
知的障害者施設ボランティアなどを経て

2011年 江別市教育委員会スクールソーシャルワーカー (SSW)

2015年 北海道教育委員会SSW

2016年 札幌学院大学 非常勤講師「教育相談」

2021年 藤女子大学 非常勤講師「チームアプローチ演習」

2022年 豊浦町教育委員会SSW

☆令和7年度 光洋中学校教職員研修へのお誘い

光洋中学校区エリアでは、15歳の子どもの像として「自己肯定感をもつ子ども」「社会と向き合える子ども」「学び続ける子ども」を目標に掲げています。この目標に少しでも近づけるよう、光洋中学校では昨年度より教育講演会に合わせて、SSWの田村さんにご協力いただき、教職員研修を実施してきました。

今年度も田村さんを講師に迎え、「生徒理解及び保護者理解」をテーマとした参加型研修を行う予定です。同じエリアで、同じ生徒・保護者に対応しているエリアの先生方にも参考にいただければと思います、ご案内申し上げます。

つきましては、下記のとおり光洋中学校にて教職員研修を実施いたしますので、ご確認のうえ、ぜひご参加をご検討ください。

日にち：令和8年1月19日（月）

場 所：光洋中学校 多目的教室 A

（参加人数が多い場合は教室を変更することがあります）

時 間：14：30～16：30

（15：40頃より個別相談を予定）



その他：参加希望につきましては、各校の教頭先生を通じて令和8年1月16日（金）まで申し込みをお願いします。

※ 昨年度の職員研修は「生徒理解とアプローチ」をテーマに実施しました。

（昨年度の資料につきましては、別ファイルを添付しておりますのでご覧ください。）

今年度の研修を担当いただく田村さんからは、「ぜひ小学校の先生方にも研修に参加していただき、お話を伺いたい。昨年度の資料についても配付して見てもらってください。」との快いお返事をいただいております。